

議員研修会を開催しました!!

平成30年11月19日(月)に「議会※BCP『災害時の議会・議員の役割』」をテーマに、議員研修会を行いました。

講師は、跡見学園女子大学の 鍵屋 一 教授。行政や議会の災害対策業務に長年携わってこられた方です。

講師から「防災計画の実態」や「自分だけは大丈夫と思込む心理」等についての話を聞いた後、ワールドカフェ方式のグループワークとして、4名ずつのグループを組み、議員として災害時はどう行動するか、気付きや課題等を出しあい、議論しました。

その後、他のグループのテーブルに席を替わり、他の班の意見と自分の班の意見とを交換し、最後に具体的なアイデアを書き出して、議員全員で評価しあいました。

今回の研修で多くの示唆を得て、大変有意義なものとなりました。



※BCP…災害時に備え、リスクを最低限にするために、平時から事業継続について準備しておく計画のこと。

編集後記

前回9月定例会中に旧富士小学校体育館改修の問題が発覚し、平成29年度一般会計決算を全会一致で不認定とする異例の事態となりましたが、今回11月定例会もその余波が続き、総務委員会の所管事務調査や一般質問で議員から執行部に対し多くの指摘がなされ、最終日の採決では、この問題に関係する企業を含む4社を佐賀市健康運動センターの指定管理者として提案する議案が、全会一致で否決となりました。

このような問題が起きたのは残念なことです。このようなときこそ議会は、市政のチェック機関としての機能をしっかりと果たさなければならぬと、改めて感じました。

また、旧富士小学校の問題は、偶然現地を見た議員の指摘から発覚していることから、議員各自が市政全般にわたり勉強しておくとともに、日ごろから市民の方々とよく交流し、市政の問題や疑問点を情報収集しておくことが大切なのだと感じます。

さて、最近市民の方から、「議会だよりをよく読むようになったよ」というお声を聞くことがありました。議会広報広聴委員としてうれしかぎりです。

新しい時代に向けて、もっと市政に興味を持っていただけるよう、頑張っていかなければと思います。よろしくお願いたします。

(西岡真一)